



消防署からの重要なお知らせ

トレーラ（被けん引車）の



ドライバーの方へ

トレーラ（被けん引車）の駐車ブレーキが解除になっていませんか？
ブレーキを引きずったような重い感覚はないですか？

⇒異常を感じたら直ちに運転を停止し、点検してください。

トレーラ（被けん引車）の整備事業者の方へ

ブレーキ・チャンバ周辺で塗装の劣化やエア漏れはありませんか？

⇒駐車ブレーキ点検時には排気音だけでなく、石鹼水をかける、直接手をかざすなどしてエア漏れが無いか確認してください。

リレー・エマージェンシ・バルブに水や汚れが溜まっていませんか？

⇒水や汚れがあるとピストンの作動不良のおそれがあります。

※スプリング・ブレーキ・チャンバは強力なスプリングが内部に内蔵されているため直接内部を確認することができません。（メーカーによると、3年ごとの交換を推奨しています。）

長期間の使用等でエア漏れ警報器が作動しないまでもスプリング・ブレーキ・チャンバが誤作動することがありますので十分な整備点検及び適切な交換をおこなってください。



引きずりを起したライニング



古くなった
スプリング・ブレーキ・チャンバ



リレー・エマージェンシ・バルブ内の汚れ

※詳しい点検・整備は、社団法人自動車車体工業会のトレーラサービスニュース（No.3,23,25,26,30,34,37）やメーカーからの整備マニュアルを参考にしてください。